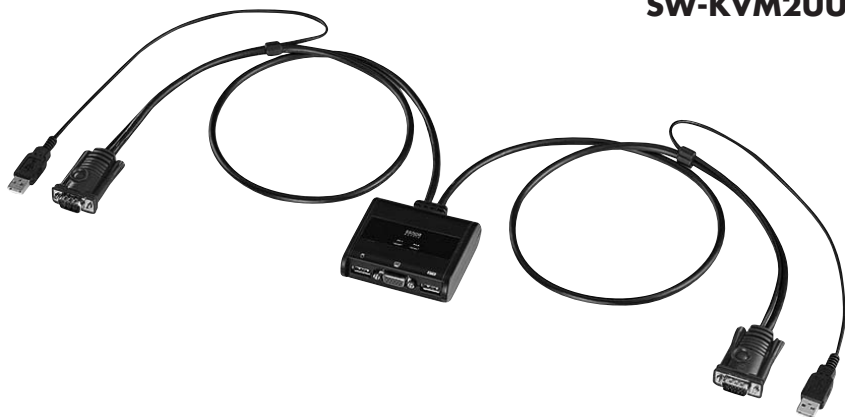




ネットブック対応 パソコン自動切替器 取扱説明書

SW-KVM2UU



**最初に
ご確認ください。**

セット内容

- 切替器本体 1台
- 取扱説明書・保証書(本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

キリトリ線

サンワサプライ株式会社

品番		SW-KVM2UU	
シリアルナンバー			
お客様	お名前		
	ご住所	〒 TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間		12ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サンワサプライ株式会社

2009.7現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

09/07/YMD&At

1. 目次

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 保証規定・保証書 |
| | 1. 目次 |
| | 2. はじめに |
| | 3. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください) |
| | 4. 取扱い上のご注意 |
| | 5. 特長 |
| 2 | 6. 仕様 |
| | 7. 各部の名称・説明 |
| | 8. 接続方法 |
| | 9. 切替方法・操作方法 |
| | 10. 使用キーボードの設定 |
| | 11. トラブルシューティング |

2. はじめに

この度はネットブック対応パソコン自動切替器SW-KVM2UU(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、1組のキーボード・マウス・ディスプレイで2台のパソコンを切替えて使用するための切替器です。本取扱説明書は、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

3. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(飲み込んだりする危険性があります)

■注意:下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取付け・取外しの際は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ① 直射日光の当たる場所
 - ② 湿気や水分のある場所
 - ③ 傾斜のある不安定な場所
 - ④ 静電気の発生する場所
 - ⑤ 通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温となっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

■お手入れについて

- ① 清掃するときは電源を必ずお切りください。
- ② 機器は柔らかい布で拭いてください。
- ③ シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

4. 取扱い上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめにすることをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)

5. 特長

- 1組のコンソールで2台のパソコンを切替えて共有
1組のコンソール(USBキーボード・USBマウス・アナログディスプレイ)で2台のパソコンを操作できます。キーボード・マウス・ディスプレイが1組で済むからデスク周りをすっきり省スペース化できます。
 - ネットブック・ノートPCを大画面で快適操作
USBタイプだからネットブック・ノートPCも共有可能。デスクトップPC用の大画面ディスプレイで快適に操作することができます。
 - USBコンソール用
キーボード・マウスはUSB接続タイプでマウスは多機能ボタンやチルトホイール機能にも対応しています。
 - ワイヤレスキーボード・マウスセット対応
レシーバーが1つのワイヤレスキーボード・マウスセットにも対応。
使い慣れたワイヤレスデバイスをそのまま2台のパソコンで共有できます。 ※1・2・3
 - マウス・キーボード切替器としても利用OK
ディスプレイはパソコンへ直結したままマウス・キーボードのみを切替共有することもできます。
 - 2通りのホットキー切替
ホットキーは「Ctrl×2回」または「ScrLock×2回」から選ぶことができ、ご使用ソフトでホットキーが重なっても回避することができます。
 - 簡単接続
本製品はソフトウェアのインストールは一切不要です。切替器を接続するだけですぐにご使用いただけます。
 - 同時起動対応
キーボードポートをエミュレーションしているため2台のパソコンを同時に起動することができます。また再起動(リブート)時にポートを切替えなくても完全起動が可能です。
 - オートスキャンモード搭載
接続された2台のパソコンを交互に自動で切替えるオートスキャンモードを搭載しています。
 - 静音仕様
本製品は切替時に切替音(ピープ音)が鳴らない静音仕様です。
 - ACアダプタ不要
パソコンのUSBキーボードポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。
 - Windows、Macに対応
片方がWindows、もう片方がMacという環境でも1組のコンソールで共有できます。
Windows OSとLinux OSの混在環境でも切替可能です。
※カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。
- ※1 キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。
キーボードに搭載されている特殊ボタンなどドライバを要する機能についても本製品経由では使用することができません。
- ※2 指紋認証機能付キーボード、トラックパッド付キーボードなどでは動作しないことがあります。
- ※3 Bluetoothキーボードには非対応です。

6.仕様

対応パソコン	DOS/Vデスクトップパソコンまたはノートパソコン、Apple Macシリーズ (USB Aコネクタ メス、HD (3WAY) 15pinディスプレイコネクタを持つ機種)
対応キーボード	USBキーボード※1、2、3
対応マウス	USBマウス
対応ディスプレイ	HD (3WAY) 15pinメスコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ (アナログRGBディスプレイ) *DDC2B対応
対応OS	Windows Vista Windows Server 2003/2008、Windows XP (Home/Professional Edition) Windows 2000 (Professional/Server/Advanced Server) Linux (Redhat8.0動作確認)、Mac OS X (10.0以降)、Mac OS 9.0以降
対応解像度	2048×1536ドットまで表示可能
インターフェース	<パソコン用> ディスプレイ:HD (3WAY) 15pinオス×2 USB Aコネクタオス×2 (マウス用と共用) <コンソール用> ディスプレイ:HD (3WAY) 15pinメス×1 キーボード:USB Aコネクタメス×1 マウス:USB Aコネクタメス×1
切替方式	ホットキー切替 (パソコンAとBを切替) …… [Ctrl] [Ctrl] もしくは [ScrLock] [ScrLock] (どちらかを選択) オートスキャン切替 (自動で交互に切替) …… [右_Shift] + [左_Shift] オートスキャンモードの解除 …… [スペース] または [ESC] キーを1回押す
消費電力	動作電圧—USBポートから電源供給:DC+5V 消費電流:250mA (最大消費電流) 消費電力:1.25W (最大消費電力)
動作時温度・湿度	0~50℃ 湿度80%以下 (結露なきこと)
保存時温度・湿度	-20℃~60℃ 湿度80%以下 (結露なきこと)
サイズ	W78×D72×H24.5mm
ケーブル長	PC1側:0.9m、PC2側:0.9m
重量	252g
付属品	パソコン切替器本体×1 取扱説明書 (保証書付き)×1

- ※1 キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。キーボードに搭載されている特殊ボタンなどドライバを要する機能についても本製品経由では使用することができません。
- ※2 指紋認証機能付きキーボード、トラックパッド付きキーボードなどでは動作しないことがあります。
- ※3 Bluetoothキーボードには非対応です。

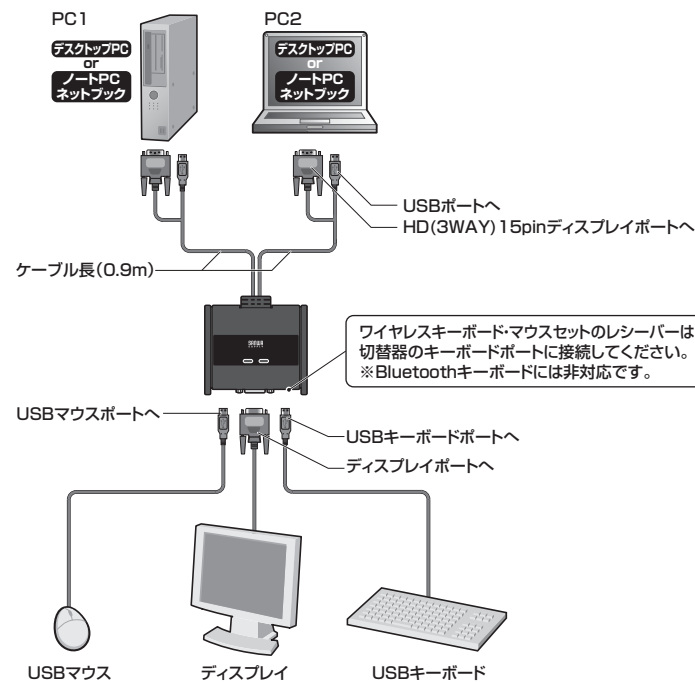
ご注意

- NEC PC98-NXシリーズ・PC-9801シリーズは動作保証外になります。
 - 84キーボードやAT規格キーボードには対応しておりません。
 - キーボード、マウスにおいてドライバのインストールを要する特殊なボタン、ファンクションキーについては本切替器経由では動作しないことがあります。
 - ワンタッチボタンによるレジューム・サスペンド機能は対応しておりません。
 - 指紋認証機能付きキーボード、タッチパッド機能付きキーボードには対応しておりません。
 - 本製品は国内仕様となっており、海外での動作保証、サポートは行っておりません。
 - Microsoft Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ※Bluetooth非対応について
Bluetoothは2.4GHzの周波数帯を使っていますが、Bluetoothの場合はデバイスマネージャー上ではBluetoothスタックと呼ばれるドライバで制御されており、KVMスイッチのエミュレータがこちらに対応していないため、接続しても使用できません。

7.各部の名称・説明



8.接続方法



※実際の比率とは異なります。

9.切替方法・操作方法

本製品の切替はキーボードによる「ホットキー切替」で行います。

【基本操作】

1.パソコン1 ↔ パソコン2に切替える。

Ctrl → **Ctrl**

同じCtrlキーを連続で2回押す。(初期設定)

ScrLock → **ScrLock**

同じScrLockキーを連続で2回押す。(ホットキーの変更操作で使用可能)

2.オートスキャン機能で交互に自動で切替える。(5秒間隔で自動的に切替える)

左Shift + **右Shift**

左Shiftキーと右Shiftキーを同時に押す。 ※停止はESCキーかスペースキーを押す。

3.ホットキーを「Ctrl」→「ScrLock」、「ScrLock」→「Ctrl」に変更する。

Ctrl + **F12** → **T/t**

Ctrlキーを押しながらF12キーを押して離し、続いてアルファベットのT/tキーを押す。

※上記操作でホットキーが「Ctrl」から「ScrLock」、「ScrLock」から「Ctrl」に変更されます。

Ctrlキーを多様するソフトウェアやCtrlキーの使用で不便な場合にScrLockキーに変更してください。

10.使用キーボードの設定

本製品は、Windows機、Mac機の混在環境でも使用することができWindowsキーボード、Macキーボードどちらでもご使用いただけます。ただしMacキーボードの一部のキー(Ejectキーやボリュームキー)がWindowsキーボードには設定がないため使用することができません。

また、WindowsキーボードでMac機を操作する場合にも一部のキーが使用できません。

切替器本体のOS設定をすることでWindowsキーボードでMac機を操作することができます。

※切替器のOS設定をしなくても基本的なキーボード操作は可能です。(文字入力など)

※切替器の初期設定(デフォルト)はWindows用になっています。

※切替器は各ポートごとにOS設定が可能です。

(ポート1はWindows、ポート2はMacなど)

※アプリケーションソフトなどをインストールする必要があるキーボードは一部のキーが対応しないことがあります。

パソコン・キーボード対応表

	Windows機	Mac機
Windowsキーボード	対応	右記キーボードマッピング参照
Macキーボード	基本入力のみ	対応

※接続するパソコンのOSとKVMのOS設定(ポートごとに)同じにすることで上記対応が可能になります。

OS設定方法

●KVMのOS設定を{Mac}にする。

Ctrl + **F12** → **F2**
[Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、
続いて[F2]キーを押す
※KVMのポートごとに設定できます。

●KVMのOS設定を{Windows}にする。

Ctrl + **F12** → **F1**
[Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、
続いて[F1]キーを押す
※KVMのポートごとに設定できます。

●現在のKVMのOS設定を確認する。

※メモ帳やテキストを開いた状態にしてから実行してください。
Ctrl + **F12** → **F4**
[Ctrl]キーを押しながら[F12]キーを押して離し、
続いて[F4]キーを押す
現在のポートOS設定がメモ帳に自動的に記載されます。

以上の操作で切替器のOS設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時からは必要ありません。使用環境が変わった場合は再度変更してください。右記のキーボードマッピングを参考にしてください。

キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード
左[Shift] or 右[Shift]	左[Shift] or 右[Shift]
左[Ctrl] or 右[Ctrl]	左[Ctrl] or 右[Ctrl]
⌘ (Mac command)	⊞ (Windows command)
左[Alt(option)] or 右[Alt(option)]	左[Alt] or 右[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll lock]
F15	左[Ctrl]、[Win] or 右[Ctrl]、[Win]
=	[Application]
⏏ Eject	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]
⏏ Mult	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]
⏏ V_DN	左[Ctrl]、[2] or 右[Ctrl]、[2]
⏏ V_UP	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]
Return	[Enter]
Delete	[Back Space]
Help	[Insert]

11.トラブルシューティング

Q1) 指紋認証機能付きマウス、多機能マウスに対応していますか?

A1)

マウスポートはUSBバイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作しているデバイスであれば全て動作します。ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。

Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できない。

A2)

ワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能についてはサポートしていません。

Q3) ディスプレイの解像度を設定しても切替えると初期値に戻ってしまう。

A3)

本製品はDDC信号に対応しておりますがグラフィックボードによっては正常に機能しないことがあります。グラフィックボードの製造元・製品型番を確認していただき最新のドライバを入手して更新してください。

Q4) キーボードが認識しない。(動作しない。切替操作もできない)

A4)

他のキーボードでも接続をお試しいただける場合はお試しください。また他のパソコンでも試せる場合はお試しください。

特定のキーボード/パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性があります。PS/2接続タイプのKVMを使用することで回避できることがあります。

Q5) スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか?

A5)

本製品はスプリッターケーブルを使用した接続には対応していません。

免責

- 本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしません。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。